

令和7年度 まちづくり懇談会

# 主要施策の取組状況

栗山町長 佐々木 学

## ■まちづくりの基本理念

- 情報共有のまちづくり
- 町民参加のまちづくり
- 連携・協働のまちづくり
- 持続可能な自律したまちづくり

## ■ 6つの分野別政策

### ① 心豊かに暮らせるふるさとづくり

**生活環境** ①ごみ処理 ②環境・エネルギー ③防災  
④消防・救急 ⑤生活安全

### ② 人々が元気に輝くふるさとづくり

**教育** ①学校教育 ②生涯教育 ③自然環境教育 ④スポーツ  
⑤芸術・文化 ⑥国際・地域間交流

### ③ 健幸で生きがい感じるふるさとづくり

**医療・保健・福祉** ①保健 ②地域医療 ③児童福祉  
④高齢者福祉 ⑤地域福祉 ⑥障害者福祉

### ④ 活力と賑わいあふれるふるさとづくり

**産業** ①農林業 ②商工業 ③観光・交流 ④雇用環境

### ⑤ 安全・安心で快適なふるさとづくり

**都市基盤** ①道路・交通 ②住宅・住環境 ④上・下水道  
⑤河川 ⑥街並み・景観

### ⑥ みんなの絆で支え合うふるさとづくり

**地域経営** ①コミュニティ活動 ②行政経営  
③情報共有と町民参加

## ■ 地域防災の推進

### ・ 地域防災推進員（会計年度任用職員）の配置（R7年7月～）

防災の普及啓発・地域の防災推進を強化

### ・ 防災ラジオの配付

医療関係・福祉施設への配付（7月）

自宅への個別配付（8月～）

事業所への配付（11月～）



## ■ 避難行動要支援者名簿

・ 2013年の災害対策基本法改正により名簿作成が義務化され、栗山町避難行動要支援者対策協議会が設置された。以降、年に2回名簿更新中

## ■ 個別避難支援計画

・ 自ら避難することが困難な人の個別避難計画を作成

## ■ エフエムくりやまと連携

- ・ 地域おこし協力隊の採用
- ・ 町と連携し、暮らしの情報や防災情報などを発信

### ● 開局1年経過

- ・ ボランティアパーソナリティのコーナー
- ・ スクールオブラジオ（スクラジ）
- ・ 街頭放送（防災訓練・祭り会場など）



78.8MHz

災害時に取り残されるような人を出さないための取組み

## ■学校再編の進捗状況について

栗山町立小中学校適正配置計画（令和6年1月策定）に基づき、3小学校統合（令和9年4月）に向けての準備を進めています。

### ●現在の状況

- ・角田小学校と継立小学校を栗山小学校へ統合する方法で、次の内容を協議しています。

- ①統合後の学校運営
- ②スクールバスの運行
- ③学校備品・書類の整理
- ④コミュニティスクールP T A、青少年育成会の運営
- ⑤閉校記念行事・式典、学校記念史関係



※現在、栗山町立学校設置条例の議会提案に向け、議会特別委員会で調査中。

### ③健幸で生きがい感じるふるさとづくり

#### ■栗山赤十字病院の改築

新病院での開業

**11月4日（火）**

**10月19日（日）竣工式・内覧会**



#### ■栗山赤十字病院の取組み

12診療科を確保し、在宅医療を継続していくための医療提供と療養生活支援の充実を図り、今後は訪問診療の実施を検討

- 令和5年10月 訪問看護ステーション開設
- 令和6年5月 地域包括ケア病床（レスパイト入院対応）開設
- 令和7年9月** 24時間訪問看護ステーション開始
- 令和8年1月 南部地区巡回診療開始（予定）

### ③健幸で生きがい感じるふるさとづくり

5

#### ■南部地区の医療について

- ・南部地区医療環境の在り方に関する意見交換会（3回実施）
- ・栗山赤十字病院との協議・栗山町地域医療協議会



#### 今年度より実施

##### ◆栗山赤十字病院による巡回診療 令和8年1月実施予定

（医師や看護師が南部公民館に出向き外来診療を行う）

○診療場所：南部公民館内

○診療科：内科

○実施回数：平日 月1回

○実施時間：午後の1～2時間

○診療内容：定期の診察 血圧測定 血液検査 予防接種 医療相談

○薬の処方：診察後にオンラインで服薬指導を受け、自宅で薬を受け取る



（翌日配達、または郵送）※配達代金は無料・郵送は実費負担

#### 今後取組みを検討

##### ●町内医療機関への交通手段の充実

・検討1 町営バス・デマンド便の充実

・検討2 交通困難地区の交通費助成（ハイヤー券交付等）

・検討3 町内ハイヤー業者・調剤薬局の送迎サービスの連携・協力



##### ●在宅医療の推進

・検討1 訪問診療・訪問看護の取り組み周知

・検討2 オンライン診療導入に係る支援策の検討



## ④活力と賑わいあふれるふるさとづくり

### ■生産性の高い農業の推進・農業新技術の取組を推進

- ・ほ場の大区画化と併せ、担い手に農地を集積（営農効率の向上）
- ・栗山町土地改良センターによる農地整備事業の推進

#### ●農地整備事業の予定

①円山	R3～R11	25億3,900万円
②御園南部	R4～R11	17億9,000万円
③富士	R5～R13	65億7,000万円
④御園北部	R6～R14	49億3,400万円
⑤御園中部	R7～R18	46億円
⑥北学田中部	R9～R17	27億4,000万円
⑦北学田北部	未定	28億4,000万円
⑧北学田南部	未定	22億6,000万円
⑨北学田西部 1	未定	28億4,000万円
⑩北学田西部 2	未定	28億6,000万円
⑪北学田栗山ダム	未定	13億6,000万円
⑫円山 2	未定	8億円
⑬畠総栗山南部	未定	25億円
⑭雨煙別	未定	52億円
⑮畠総栗山北部	未定	事業費未定
⑯南学田	未定	事業費未定
⑰鳩山	未定	49億円
⑱中里	未定	63億円
⑲畠総栗山東部	未定	事業費未定

令和7年度富士地区

着工前



完成後



※国道234号線沿線の中北部地区においても事業実施が想定されています。

## ④活力と賑わいあふれるふるさとづくり

### ■ くりやまネイポジポカード「ポジポ」の取扱い開始

11月1日（土）から



栗夢カードとくりやまギフトカードが  
一つになった電子通貨・ポイントカードです。

エネルギー価額や物価高騰による影響を受けている町民の生活支援として

### くりやま暮らし応援電子商品券を配付

電子商品券は、ポジポの電子マネー（2,000円分）としてお配りします。



新カード「ポジポ」は、10月上旬より順次ご自宅へ郵送しています。

## ④活力と賑わいあふれるふるさとづくり



### 令和7年11月より まちづくり応援ポイント「くりポ」が始まります。 (栗山町行政ポイント事業)

まちの活動に参加してポイントを貯めよう！お買い物で使おう！

地域内の消費創出による産業振興や、行政サービスの効果的な推進、町民参加を促し、総合的な町政推進を図ることを目的としています。

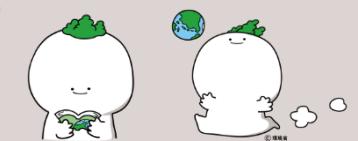
#### くりポを貯める

くりポは…  
くりやまネイポジポカード  
「ポジポ」に貯まるよ

まちづくりや環境保全、ネイチャーポジティブへの貢献につながる行動でポイントが貯まります。

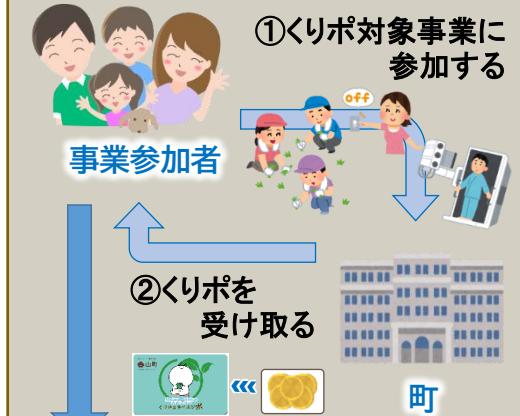
これまでの「くりやま健康マイラー  
ジ事業」は、くりポに統合されます。

#### くりポを使う



くりやまネイポジポカード「ポジポ」に貯まったくりポは、ポジポ加盟店で、【1ポイント=1円】として使用することができます。

#### 事業の流れ



#### ポジポ加盟店



## ④活力と賑わいあふれるふるさとづくり

9

### ■交流人口・関係人口の創出

- 栗山煉瓦創庫くりふと、交流の拠点としてオープンから2年半が経過

【全体来館者数】

区分	開館日数	施設主催イベントを含む		施設主催イベントを除く	
		来館者数	平均/日	来館者数	平均/日
令和5年度 (2023)	309日間	30,824人	99.75人	19,552人	63.28人
令和6年度 (2024)	306日間	37,532人	122.65人	26,274人	85.86人
令和7年9月まで (2025)	157日間	27,524人	175.31人	13,632人	86.83人

※プレオープン2023年1月 1月～3月の来場者数 4,378人

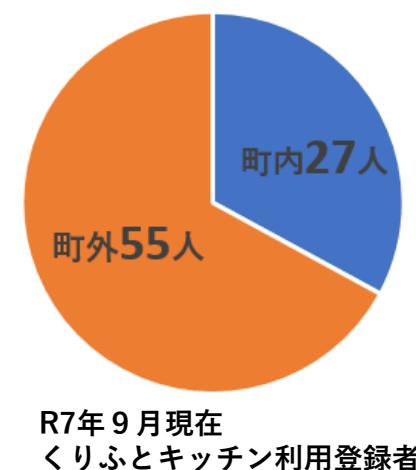
- ・季節に合わせたイベント開催  
ひな祭り・七夕・ハロウィンなど
- ・老舗まつり・夏まつり・秋季祭典に連携イベント開催



### ●くりふとキッチン

チャレンジ×賑わい創出

利用者が実店舗を町内に  
6例 (ヤムズキッチン含む)



## ■持続可能な除排雪事業の構築を目指す取り組み

### 課題整理

外的課題

除雪オペレータの  
なり手不足高齢化  
(地域活動の縮小)

内的課題

除雪の仕方

その他の課題

間口の雪（置き雪）



### 「栗山町除排雪事業在り方検討会議」の活動経過について

令和5年度

- ・栗山町除排雪実施計画・栗山町除排雪実施要領の見直し
- ・栗山町除排雪作業施工管理基準の作成
- ・除雪の出動や排雪基準・除雪幅の見直しや除雪作業の圧雪厚の設定など

令和6年度

- ・除排雪事業のなり手確保 公助

GPS除排雪管理システムの導入検討  
車両・道路環境の整備など

- ・除雪後の間口の雪対策 自助

各種広報活動  
小学校への出張授業など

令和7年度

- 「地域」と「行政」の連携 共助

地域の役割、課題を共有  
住民協同の除雪体制  
雪捨て場の確保 など

令和8年度以降、具体的な施策を立案し、計画的に遂行していく

## ■町営バスの運行形態

【バス停乗降】・路線バス・コミュニティバス(くるりん号)

【予約乗降】・町内デマンドバス(予約制)・北広島駅循環線(予約制)

## ■町営バスのダイヤ改正(令和7年10月~)

- 他の公共交通機関との乗り継ぎ時間を考慮

## ■町内デマンドバス

※各便出発の1時間前までに電話で予約願います。

- 鳩山線の実証運行 → 路線バスからデマンドバスへ変更

平日4便 (バス停乗降) → (予約乗降)

区域：栗山駅 ⇄ 中央・朝日・松風・湯地・森・雨煙別・緑丘・北学田・鳩山・桜山

- 滝下線 平日6便 → 8便に増便・土曜日3便

区域：滝下・円山・南角田・御園・南学田・阿野呂・大井分・繼立・角田・共和

- 日出線の一部 (南部公民館～仁木宅前)

平日6便



↑ 北広島駅循環線車両

### 「デマンドバス」とは…

住民の皆さまの生活交通の利便性をより高めるため、あらかじめお電話などでご予約をいただいた方々を、乗合方式で自宅付近から順番に、それぞれの指定場所まで送迎します。

### 利用料金

1路線1回乗車 200円

#### 【北広島駅循環線】

栗山町内 ⇄ 南幌ビューロ 200円

栗山町内 ⇄ 北広島駅 600円

※70歳以上の方、小中学生は半額・未就学児は無料



ご清聴ありがとうございました